

令和6年 春季大祭・春季合同慰霊祭 のご案内

【日 時】 2024年 5月19日(日) 【場 所】 大本三河本苑
午前10時より

【講 師】 大本楽天社代表 **佐々木 敏 朗** 先生

【記念講話】 「歌を作る意義、献詠歌を作る意義」

【諸行事】 節分大祭人型奉仕者紹介・冠沓句巻開き・信徒作品展・大祭添釜

【お願い】 皆さま、前日の本苑清掃、準備のご協力をお願いします。

三河本苑だより

5月号

2024・5 No.504

(発行者)

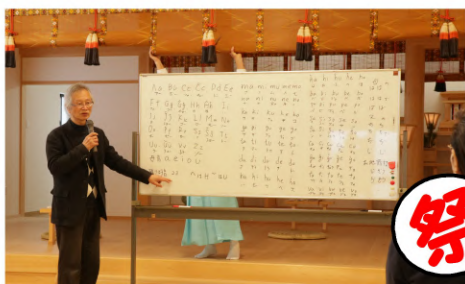
大本三河本苑

〒443-0031

蒲郡市竹島町28-5

TEL 0533-69-7518

FAX 0533-69-1455



祭

エスペラントで献詠歌作り

今、三河本苑では、信徒の方を講師として、毎月月次祭終了後にエスペラントを学んでいます。令和7年の「綾の聖地エルサレム大本歌祭」に一人でも多くの方の献詠歌を目標に頑張っています。



食

体に良い事してますか「正食」

直心会・みどり会では、昨年度に引継ぎ「正食活動」を進めてまいりたいと思います。3月16日には、「包丁研ぎ」と大根一本切りを行いました。信徒の皆さまの連携と親睦を図り、楽しく「正食」に関わる勉強会を行ってまいります。



歌

みんなで行こう「愛善歌」奉納

2月から月次祭終了後に、「愛善歌」の練習を青年部の指揮のもと信徒全員でしております。本部にはバスで行く予定です。みんなで三河信徒の笑顔と歌を届けましょう。



楽

余暇を楽しもう「ちぎり絵」

時間のある方は、始めてみませんか？芸術部主催で始まった「ちぎり絵」は初心者の方の集まりで、楽しく和気あいあいの教室です。初心者大歓迎！完成した作品は春季大祭の「信徒作品展」に出品します。

◆三河本苑は、一人ひとりが「主役」です。チャレンジしよう！
みんなは、あなたを待っています

直心会・正食

第2弾「梅ジュース作り」開催

●とき令和6年6月1日 ●ところ三河本苑(厨房)
好評、第2弾。これからの暑さ対策、夏バテ防止、体力づくりに「梅ジュース」を作ってみませんか。

5月の行事

●19日(日)

本苑春季大祭・
祖霊慰霊大祭

・記念講話

・奉納冠沓句・大祭添釜

・信徒作品展

●26日(日)

東海教区錬成道場

〈青松会〉(名古屋分苑)

6月の行事

●1日(土)

直心会・みどり会
講習会・梅ジュース作り

●8日(土)

直心会緑寿館献勞

●16日(日)

皆神山記念祭典

(長野) 東海教区

●23日(日)

本苑6月月次祭

・綾の郷整備事業説明会

〈本部講師〉

●30日(日)

信徒の集い

・エンディングノートの
書き方講習会

祝春季大祭添釜

大祭添釜

献茶席：午前九時

講師席：午前九時半

信徒席：祭典後

人型功勞者記念品披露

茶道部/直心会

「マイ祝詞」「マイ箸」「マイボトル」「マイタオル」持参でお願いします

香良洲神社・大本友好祈念碑が建立されます



イメージ写真

この度三重県香良洲神社に、教主さまご染筆「おからすのかみ」を刻字した祈念碑が建立され、今年10月18日、教主さまご臨席「祈念碑除幕式」が執行されます。合わせて、香良洲神社・大本合同祭典「奉納の儀」が執行され、香良洲神社敷地内で採集したお土で教主さまがお作陶されますお茶碗が、ご神宝として本殿に奉納されます。この祈念碑建立、ご神宝奉納には、次の3つの意義があります。

1. 稚姫君命様への崇敬の念を形にする……香良洲神社のご祭神の稚日女命様は、大本では開祖様ご神霊の稚姫君命様とお呼びし、その命様への崇敬の念を形にします。
2. 綾機神社再建への一里塚となる……長生殿前の新しい神域「綾機平」に綾機神社が再建され、90年ぶりに稚姫君命様のお宮が建ちます。綾機神社再建へと繋がる大切なご神業と位置付けられています。

3. 東海教区より良き型を出す……教主さまは令和4・5・6年に5回、東海教区にご親教、ご参拝されます。また祈念碑の裏面には、教主さまの強い思いで「大本東海教区」が刻字されます。この教主さまの思いに報いるため、東海教区の皆が一つになって今回のご神業に邁進していきたい。

私の思い

渥美分所 河合 恭久

最近思うこと!!

今、渥美の海は非情に厳しい状況にあります。

アサリは取れず、海苔は取れず最悪の状態です。

教主さまが40周年で三河にご親教なられた折り、竹島より玉水と金明水を三河湾に注がれました。その後、非常に漁獲量が増え海のバブルが始まりました。我よし強い者勝ちの人が増え、海のバブルは破壊しました。

節分のおさがりの水を三河湾に、少しでも神様のおかげが頂けよう、注がして頂きます。

節分大祭の教主さまのごあいさつの中で「揺るがない信仰心のもとで、あらゆる状況に対し、スピード感を持って即行動していくことが大事だと思います。そのためには、心身共に強く健康であることが肝心で、食事や運動、睡眠など、日常生活において日々体調に注意を払い身体(からだ)を整え鍛えて体力をつけ、身の回りのさまざまな困難に打ち勝つ気力、胆力をも養いながら必要な時にすぐに適切に動ける準備をすることが重要だと存じます。」とお示し頂いております。

体が続く限りご神業奉仕、海との戦いを続けていきたいと思ひます。

皆さんの笑顔を届けましょう!

「れい」とか、楽譜の意味も教えていただきます。青年部の大きな声での指導は、参加者も明るく大きな声が出ています。



青年部の蒲生真矢さん(指揮)天内穂乃佳さん(伴奏)のもと、「声が良く出ています」女性パートは声がきれいな音が練習をしています。

5月4日(土) いよいよ
全国愛善歌奉納大会

祭式3・4級認定講習会



これで、私も一人でできる
3月30日(土)・31日(日)の二日間にわたり、本苑大広間にて講習会が行われました。基本動作を始めとして、一人でできる月次祭の祭典に真剣に取り組んで頂きました。

万祥殿献勞奉仕のご案内

誠心会長 三浦 浩
今年最初の万祥殿の献勞奉仕です。御奉仕された方しか味わえない感動とお陰を頂きますように、ご奉仕をお勧めいたします。
初めての方も心配せず、男女年齢に関係なくご参加くださいますようお願い申し上げます。
【日時】4月28日(日) 午前9時半頃より午後3時まで
【場所】万祥殿集合
【服装】清掃作業の

ためマスクの着用をお勧めいたします。
作業のできる服装で清潔な着衣を着用(汚れてもよい服装)ご神殿に上がる方は白作業衣、白足袋を準備して下さい。
※白作業衣をお持ちでない方はお貸しします。
【交通手段】自家用車等にて乗り合わせで現地集合をお勧めいたします。
【補助】乗用車1台につき5000円補助。
また、公共交通機関(新幹線等)での参加の方も一人2000円補助します。